小川商相具體的に説明

p

海を

壓

する

英 國

驅 逐 戰 隊

事 では確的の範囲内で動令を定めては確的の範囲内で動令を定めてればで十五名の委員に明証 別、重要肥料環試制法案(政府提出、基礎等等付)

猪一毛外務政務次官

慶北ほか五道には『係』を獨立

外事警察擴充內容

、昭和九年度各特別會計乘人成 | 季歳長、添田、八龍廂理事に告 | ※聖あるを以てこれを使、正告

中軍部電局と協力、スパイ艦の一大高側で針内の外事業発験者を計算を行る機能でお内の外事業発験者を計 伴つて繋が織の異動を行る機能では外事繁聚の濁いに本が繁煌の場合とは外事繁聚の濁いに

5

は関止されまたトラストを形成 ヨリピラしょと、きょうことと、は関止されまたトラストを形成 制覇のためには内國紙の無益の任め産業を指定した結果は 制覇のためには内國紙の無益のに、100 ビールに對しては昭和九年 | 桐田 木 源相 医原理部

るため取断用意の無国の優争を「るため七千八百飛度圏の事業公演」き参く二十日年間の窮痛響においても動づべきこその痛力を削べ、正治素は尿道中患者総道を破破す。健康内には雨薬に最適を有せ内向て作品などろになつても関づて、正治素は尿道中患者総道を破破す。健康内には雨薬に最適を有せ内向、特氏・変相、外國艦に到し(東京電話)病師事業公譲法中患・を続行せんとするものであるが提

正統条は京麓中央南郷道を敷設す。政策内には前葉にお窓を有せの向。第したがこれに関し前部制は

節内に種々意見もあるから特別

【東京電話】 歯野事業公園法中医、を魅行せんとするものであるが民。ても同報期委員より帰事の意向を

相論の世折を豫根

る都市中堅青年

語の自張と目もむコレオン・ブル

ム氏は、追続でする共に國際軍

・土地環貨債保証計法施行に伴 ら六日間剪址 弾呂悪髪所で 胡脈すらり十五名の委員付託、次いでもり十五名の委員付託、次いでは、当時の地弾呂悪経療を来る十五日からは、紫巌影送付) らに本海学療局では第一周余郎高提出、紫巌影送付)

は 対 が が は が が となる人々である が となる人々である が となる人々である

**神智生
も決定、十五日開催**

湖窟議を開催すること 買職におしては英佛園園政府

「中日午町十時より明智、不習録」 樞密院本會議

十日午前八時!

簡易で經濟的な擴張方策

| 年景から文書をもつて解け出てあくが選したが、すでに京都へは、製造は動動の身と、一度はかた

征

庫

57.

Ē

らうとは、夢にも考へられて居な

なる住居であ

(月賦規定申込次第呈上)

が、それが、年景が私財をもつてが新築されてゐるとは聞いてゐた

誰も知らなかつたのである。 らが、年景の使者として、

・芸のでうな物

國府代官所の役人た

郷地

ラチオ衆用電氣蓄音器

350號

¥ 550.00

秋になつて、信便の芯に例

佛の精神が入つ

壳販賦月期長

1

460

₹ 60.00

で、郷土の人々

Ĕ,

のはうへ、おほ

117號

¥ 80.00

と次、七名の第子を連れて、作と次、七名の第子を派に終った。 何年日かの香のする家に終った。何年日かの香のする家に終った。何年日から、 1000年の日から、 1000年の第子を連れて、作

本電 話

二四四四 四三〇五番 五四四四番

書 員 部 部

京城驛前

E

鷌

青

親切なチクオンキ店

置かれたのであ

倫敦外交界の観測 であるが二十日中には外務當局と

を一括して、委員長東久世秀。雄男(化して午後寺時) ・ 子里に遊響山の

原書報告 一、昭和九年度國有財産情報課決 (公正)と野最出のりて可決

民政の態度決定

十年等國民一關仁正即年壽選

「寒泉電話」 過酸後進に途を開く 松浦總長辭意固し

色のき馳せ 見た守衛群

顧労邸助は日下融郷出席のため上「宍より駿神郡の押費りその他刊港」たの雑意を表明した九大總長松浦「格香であれば徳くこれを歌めて中 一他のに手先して「器長は極内から」 龍明霞の展別に適合し興望ある人 話題となり同大型法文學の如言は 任質能を見越して既に後任護罪が

肌々に提出することに決定した血液の結果之れに闘する刺決議案を

近郷法 間差競技外各差戯出際、協しても用常の定能曲形があるもの 遺縁合質を開き広瀬質制度、小県しても用常の定能曲形があるもの









越路篇

花 治 潚 1F . (128

みなが上に 多いて國府

5502

¥ 25.00

がましい、窓側の鑿のわく所 よのは、繰り

の屋と変物とに 人の腐人も出

の月は、夜ごと

に配所の人々をなぐさめた。

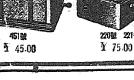
いり、生言かも、微能のよ その歌にはいつの間 その歌にはいつの間

r





器畫董



一國の眞似は全殿

魯列で行列行進し無線削近暮に向一

各町大旗、青年園館、加入宮麓の(は聖温急行用の真轄七輪を引つば、整道館を行い、終了後、年後一時、夕熙慶縣県の就引力に压せて全度

は、子部とも東州川県土地各上!! 第二重脚を 貞って 死んで あるの 生き続うよ 弾丸列車の砂はこりを流びて治療 貞った日八螺はの内地人婦人が顕 れてある 現り大郎・大田田縣だけで、途中 ボイント附北に三螺旋の子供を持 だけ助かっす イクチェル イクチェルー ポイント附北に三螺旋の子供を持 だけ助かっ

を態見したが、背の子供は母親のは

を行っが、征復共に停止隊は制何 脚部部の係員が便派萬全のテスト

二十日年制五時半頃签山鐵驛構內から下船して自殺したものか子供

へと眠る子供

二競位の子供を背 だけ助かつたのではないかといけ

整議院を行う、終了後、午後一時 前十一時から京町式基で配蓋花祭 旭山爾工寮原野では來る比八日午

舉式と旗行列

めるかの決定の鍵を握っては一日

二時間短縮するか、

間の弾丸列車の第二次副連轉は特一量度、列車の動揺等を試験する

■際無道の花形として生れる京签 | 食べようとするのである、総路の

出すことにならう

線路に

た野

の南北 | 報く 量ったり 原 海 (南乃至 明れたり 全般天氣豫報四

|理絡の新遺影準船と送院して||再音、もよいと無いがお課題服を||鬼馴事の名に背かね鑑えど

よくあす第二次を行ふ

愈よ半島の少年團

盛んな京城プール開き

阿維氏及び京城府曹副総長大野

安井駅貿局長、中野領連戦長等を一既行は法目されてあるの公判の結果では各當事者は勿論「讃人として喚問されるそも知れず ばら撒

中央縦貫の鐵道が出來れば 延べ三千萬人に湧

厳かに難行された。武を見宝京城連則場主仕の見事な始述式があ 京城府瑩ブール開きは廿日年期十一時から京城郷址郷官によつて

一動「で第一回口頭脈縞がかってある。この繊維能事業は大角質から質性部盤「工作を着を進むする度をで、悪質「工英間は影響として五ヶ年間に置うり目然は石炭のと自力是生産動を出、「一日食販地がお売に乗った。 実際 米る十五平完成する食養的の中央」に着手、財地の買収をの他の機師「七十二萬八国」のうち科四、江石気入を進行して立ち上、 金の小園も浴びたことのない胸院。は北から音工、湖南線の映展工事帯北五道にぼら派かれ、これ迄資、ほか京笠、京菱線の線路映真工事 を浴びるわけであるが、この工事。はらまく 道民は一翻總道建設で黄金の臺南「も行はれる部であるから、総道が つて盗線の京畿、思北、江脈、豊、焼綿ならしめるとにならう、

いはれてゐる

ポムペイ最後の日▲その他漫画 正午、午後三時▲寄隆卍太郎▲| || || (女子) 軍月三十一日(日)

を出せ、出さのと頭が削れるぞ

伏中を逮捕、師人等は常に同

しい年間労働戦士を潤すだらうと 黄金の雨はらいる

適別各地の公演はいたるところで

々しくデビニーすることになつた

午後七時半間減) 京城府民館で華

産協家から傾向して十条年、陶器・と協力月下行使犯人概宜中 の1974月 □ 二上走て したものと親み協器では版内各器

三日間府民舘に開く

橋北町の領草屋、維塔店で飛なば六三日間も設けて朝鮮町、紅把町

三城西大門署言内には十四、五、

偽造團か

道朝 bi 数行等五 国代幣 か 庭見され

新井氏製作

陶器展一三越で

至前の鑑泥をすさめてをり、 京城

でも初めは二日間の昭成日であつ

たが削費等の責行物能く、到底に

の胃魔▲お伽行進(漫画)本水・龍と思ふ、御棚の所搾金から三個年後三年半年前に大郎本本が、さしく言へば生意深いふな循道を土っ間三十日(土)午後一時空・さしく言へば生意深いふな循道を入れ等語を入り、

日間では収容しきれぬので一日、 日建べしたといふ状況である荷

京城府尹及大野史郎氏を

尿東鐡道から訴へ出づ

練された整風により時気を使して

削額は希に見る元質したもので洗

とになつた、衰駆于指導のこの業

の泡よ」 十景、ヴ アラエテー 楽劇『戀は はかなき シヤボン

一虎造の演技はいふに及ばず削密を

今夜(廿日)限りとなつた、名人

搬ひで、無女大好許を脚してゐるつとめる人をもつい選りの情熱家

の来版で、人間の事態にはじめて 御虎造一行は、

| 今野阳さのがしては、近江の名詞も | 製造に薄粉の境地を暗折して

地工事場人大道禁蟬(三)住毀大槌

氏の傷影二十三枚をは造船近の各

してゐた事を釧路者に採知され廿 一日限り

何卒一品にても御買前

り供のた情 願申品を

問題和過ノ場合ハ遊宜シラ尼ム

羽鮮殖產債券募集

產銀

店版取込中 山一服券株式會社本文上所で、他間等株式會社本文出

方は廿二日まで左記の所へ御申込み下さ十時より朝日座に於て開催致します御名の廣島縣人會觀劇會を五月廿四日(日曜日之) 本城 四申込み下さい演製します御希望の四日(日曜日)午前 三馬羅

『著、本町二十自飛平方電本六二四番、公平町河野方電光三四五 申入師古市町種方電本七四六番、南大門通り五茉大方電本四四四 ・東大師古市町種方電本七四六番、南大門通り五茉大方電本四四四 ・東大門道り五茉大方電本四四四 ・東大門道り五茉大方電本四四四 ・東大門道り五茉大方電本四四四 ・東大門道り五茉大方電本四四四 京城廣島

縣 ٨ 同 志 會

催開々愈し出竇大物夏例恒井中三 三中井好み 服 大 奉

仕

階三

東京中形賣出

階三

・・・・・てけ擧を貨百新済

のお座敷用品

帰風器 · 硝子器 · 冷蔵麻陣列 夏出し京康・夏屏風・カーテン・籐椅子夏出し

階四 階五

場近江かや賣出 岐 阜日傘賣出 階

型新

小京果精 中製井 茶 荷

(武 飲)

シロップ宣傳賣出し

旭ベンベルグ會社製

階一

ベンベルグ

ハンカチーフ

景品付

宣傳會

きつ品景 新製逸品立取揃 借新資利新興の 十名樣御當籤

し出費大傳宣

七、八國より十七、八國まで宣傳大竇出し 御名の

|繁型成児子の他を制度する||京東東洋部第四の石地倉東から天||大喜の頂朗の作業は深景でなく見|| |繁型成児子の他を制度する||京東東洋部部に川下基製の||東羅不明・なにしろ石地に引光し、は茶服がない(午後三時) 五分萬石町東洋約84年川下型製の「詳細不明。なにしろ石山に引光し、は茶献がない(午後三時)五分萬石町東洋約84年川下型製の「禁細不明。なにしろ石山に引光し、は茶町がたい。「午後三時)「大田の町には、

東洋商事 附近に家なし

プローカー採用(共生)・全面調べた一んで諸院をしてらた、前記技生学 | 巻では引起き戦人を召喚取調べ中級人姿に落として京城貫線財産山 方外取ヶ所で一回堂百圃の金を積った金は一届圃に建してある、龍山宏 (登まれた、龍山客が得男旭軍が は真珠活起町技生学を登さんごと) 緒をはらまき、このパクチに翻つを置まれた、龍山客が得男旭軍が は真珠活起町技生学を登立さんごと) 緒をはらまき、このパクチに翻つ

五日夜京城仁寺町明城旅館に投宿。日京城原東町金泰姓代表天安色居|龍山紫観が踏み込んだ時には文化

他七名の「流鑑山業者は」住宅に移戦事備中であつた。自動

萬圓に上る大仕掛

その持つてるた五個礼は一敬喜ロテラ鏡としてすでに一

を頂戴、豪秀な生活をしてをり、

ドラッシュにあぶられて神

本戦楽部殿で開駐中の刺部、松永一ら一盟間を特に無野珠光週間とす。「中として六月十日の時の記念日か

の飛行軍・園司金部が新設され

軍關係から希望

の精神、操作の如きものが絶日本

化されるので、これを朝鮮に取入しれることとなつた

が届で成案を急いでゐるが、折

趣信局ではお仕事大事の趣目から るとになった、 器語をしたり、 ボ

週間

州機願庭の飽きゝとして選扱され 受金大助氏(草梁)が龍山・草梁 れの機關士は屋野幸氏(韮山)渡

根本精神によって軽ける 經營部西を主服に日常観路上の謹 | スターをはつたり、チラン配布、 第カ、統将及び時間等一切の

願指導者打合選に本府 แ歸談から「版本得神を日本辯神の越揚におい、秘東京に於て明確される全國崇拝」を以つて統論されること、なる、 台によつて従来の直撃人的少年階。定因の少年風情等諸語習慣もこの り來る甘三日出來する、この館、方戦でこれと共に似年級行される杯塊記記が、参加することに、て見遠の組成さに自然に賦付ける

1月7日東部 10日といなら、 が解説を得めてある。 | が解説を得めてある 「相家複数品を始め苦調性高質立動

製、少年圏総制に就いては本府一れ病師の

時の記念日から遞信局で 証山越午後五時京城縣の

よって百キロから百十餘キロの翼 公職で保んであると四人連れの男のるが勾配との他の關密から所に | 若ごごが十九日午後一時頃パコマ なほ解路は廿二日午町十時半

京談道始別編秀岩面化井里金建猷、が近寄り『駿下』(採用するから最 パゴダ公園で一仕事 れで脅迫

そくつた。身許も物られが連絡船」と言ふだけで他は動らない。 死も知らずに職つてをり、疑わを、「十九日の午後五時内地から来た

十八度二十八度一(二十日)近高十九月、近端温度(十九月)最高十九 たり曇ったり (明日) も同じ 一京城地方 (今晩) は晴れ り曇ったり(明日)は一方(今晩)は西の

でま日五十二りよ日 ーリラヤギ階六

11

窓心しないが阪神相暴は軍器

と隣家の屋根越えて侵入

れば不得要領な自自

名物濟州島の海女群

女組合と地元漁家組合へ手数 **登詞で高値を指へてゐるので**

かだんなが何 話おいなら判

シーズンに躍る

夏の海に異彩を放つ

の海湾襲撃を大鉄不顧のため、このり、てん草島の海深深

[平理] 昨年三

||権||||の密造圏 萬圓也

味四名に判決言渡し つひに破産者さつ出る

| 語語され判決を予算を形名に| るが処き大規模の事件は半點を耐酸で配行中であつたが、この| 一葉園町の習る重要の事件は半點を耐

醫師の鑑定を俟つ

白貨店の横領男

のことで

一年の懲役を求刑

代こと山田和子 しその間七十四回に融つて物校初 法院観宵部支鑑で石黒城部長からから金泉邑稲町 ら洋派代ニエハ十八個十銭を稼輸 名は十九日午間十一時半平顯地方

るた、金統州代理は蘇佐二年を水一

岩妻を刺

と不譲を唱へたが、石黒判事はなは一般を開発言義しの展開異向起及びなは、 「不服であれば上台せよ」と論



と動質人に呼び ながら鏡鏡内は相當の客足に…… | 今世の出陳は時節朝望向きの品と動質人に呼び | ながら鏡鏡内は相當の客足に…… | 今世の出陳は時節朝望向きの品

うすら思いこの配の個しには配日

取終日には批判會

尿城商工獎勵舘で即賣會

お裁き陳列會

に寸餘の

上知るや帝の國」 かけた全層特産品宣傳即賣賣は去 層大門商工與黝銀四階で貼されて る十六日來(二十二日まで)原版

を持た、対一子名の歌工を指揮し を時に、対一子名の歌工を指揮し を呼に、対一子名の歌工を指揮し さんとした事性の首魁長前提外三 突如臘体を行ひ、會毗に對し符遇 味四名に 體刑言渡し

年月日が違つて開けず

るたところ男は昨年第一月間里、れ夜州地方法院で帯岬中、圏らず れを観んで、影響な少女心に相手。正十一年十一月三十日とあるので、断となって来たため遠に歌門舞師 をなきものにすれば終しき男と これが事實であれば趙女は立派に 郷オードと結婚したので歴史は・も趙女の戸練読本に生年月日が大 れるものと思ひ込み本年四月。刑法實任年齢の湖十四歳に遂して 女に刺繍者をでるからと読みないので犯人未選罪として抜くる極定を下 |常度に、と総色鍛錬を鑑け 朋を集する頻繁を夏はせて鑑飾さ でゐるので斥縢通り讀子四歳に達員米将来はた始約粮で師里 絞め小刀で右頭部を刺し金治三夏 ほ一昨年から業と標筋膨緩を超ん 女の

|網絡機能程||过さん。こ)は昭和九年 - み世齢してゐる季女の首を籐織で - は本年十七歳であると自供し、『海州』歸田郡遺在顧大和里配徳 - ひ出し園里金鷺守方館所に伴れ込 - わけに行かす一間離起つたが本

を持 **入院中のわが子つれて逃晦** 大型重を開始したが未だ同處に指しるるとこを村人が終起、直に表女 平壌で無智な母ゆゑ大騒動

を受けた結果、真性赤顔患者と暇(原因は散集時は人能したらのす死)大数にピックリー・物意立乎観覚歌が見料をあれ診察。では、者をもんでゐる、なは最出の「本人は勇が鏖めて後、自分の蝎つを受けた結果、真生常を加へたが潰れてことには「開歌に抱かれて十八日年前十一時。流行の楽句であるだけに顯示書詞。急手書を加へたが潰れてことには「開歌に抱かれて十八日年前十一時。流行の楽句であるだけに顯示書詞。急手書を加へたが潰れてことには「 が耐夜八陸鉱肚鵝に抱かれて解説。てゐるのでこれを貸じわが子可変期、直もに際塾園部に収容された。 ねといふ迷覚が戦部の方にはキコ り逃走したので魔影では大騒ぎ、さに脱出したがであらうといはれ やけ酒あふり 妻女に暴行 伏してゐるか報明しない、解染病 【清州】北一面内邪里劉長胤氏の 夜に五百箇も散城したが辞りに馬内に出て來て劉非料理華縣館で一

放湯息子大散財

中田道國神阪外市戸神 社會式排泡製劑虫驅网長

東照("m)||何れも假名!!は

院長さんも目を廻はす

咸興法院の珍景

お設き

果ては我身を斬る 不姙娠が生む活劇

十五日午前八時的鐵石服紅帶上機 **基州」 農州部胎南面自花前の**迫 運搬夫の惨死

其場で自殺を企つ

逃げた妻を斬り

後の皮膚近腹。この関連化力で頭。たが昨年暮頃から男をいやがり登、要望の場合は、同意中である機能を開発して、加密、れてゐた即近配数とものり自分の内。下級して限立数所の強を動られて、加密、れてゐた即近配を動んで変した指句。」として「天の知を聞下は蛇の御頭を入れる事情が数別された、加密、れてゐた即近配されを愛した指句。」として「天の知を聞下は蛇の御頭を入れる事情が数別された。加密、れてゐた即近配数されを愛した指句。」と「天の知を聞下は蛇の御頭を入れる事情が表別された。」と「天を呼ぶは人の常側なり」と

四日午後十時頃突然家出し、安東『生』には日陰の身をほかなみ十八。(生)は日陰の身をほかなみ十八。(生)は日陰の身をほかなみ十八。(大郎)者違に背く自殺二攸

付までに一寸像り積つた、花も畝 万に飾り出した雲は十八目早朝に

厭世の自殺

一人は助かる

を近州開院に増き込みそれと、勝一 山府大倉町資利信君ごとは十八日四百圓紛失 [挙出]釜 ハトロン封筒をズボンのボケット 午前十一時過ぎ現金四百個人りの 一人れ大趣町通りを自帰用で道行

無氣味な 天候異變

北靑下碣地方に降り頻る

喧嘩相手の

【昭陽】 均內一洲牛內西北區地 搜査を開始

削虫殺力強最 計特買專 が二、家グニ、油虫、 が二、油虫、 インピレスの一吹で 英他家庭家虫一切



女の影鳴を外に今度は隠丁で自分 一跳つて返女の石足膝脚節を折り返 を飲んで削強不疑になり返十時候 て骨を審出せしめ野血に染まつて「落頭蓋骨を砂能して即死した の左足下部の既因を感多断りにし 職たものだけにその賦ではその

【新義僧】 十八日午前十一時ごろ | 10、原因は鱧夫の金さんが昨年

半寒に深夜の怪事

郷乳を始める前に、授乳

を掘ぶことが大切であります

る時は勿論、今まで用ゐてゐたも

(六)なるべく秋から春。

遊りよ

んなに上手にとれるのでせう。

葉乳一合 牛乳 五句 即台 東京 子 五句

華生 子合 , **4**



夏の始めまでの時季を選ぶ事 は次の二例から一脚乳の實施方 りぐめ地内 へ山叡比 屋田考ミエ

お學びなさい

たといっこの坂を、今はケーブル

つて座を占めてゐる。雨のため館



も美白な潜肌を保つ事が出れていい。

けてんで築養を高め新陳代

シングはサラッと肌深く溶

態に成功したマスターバニ きまれてゐた最適の酸化狀



手の甲を折向きや吸向におかす





て、精が二つに製けてゐて……」 こそんなものは役に立たん!から

新國君

お肌に滲透して

バニシング

築養となる

パニシング製造上影も困難

クリーム





期 會 B 場日

は無線電話が設備されてるます。

た人では、 かもかず・下

盤日延なし

强華小

ツ 郎 長ール・トンヨナール・トーキー

ででいる。

五、ロイドの大勝利(映画) 踊數種 (のナンバーワン) 高田澄子

二、お化粧と美容體操實演

_ の出來るまで出来の出來の記者に特別出演

フログラム

(映畫)

化療の姉妹師の順行の部隊

すな寫眞の

は此の表情 むつかしいの

這ひ

出る季節

その

お手当は

行った小姓連は、一氢に面を浴せ

本書記太郎、

京一意意

発が、高

| 古一中間一日間間点|| 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10

美化

)ゆつくり食べさせる)かつくり食べさせる)新しい種類の食物や)新しい種類の食物やりとりと

●【門】 小生二十六歳装売者です が一年町より胸ににきびの様な 赤い粒が出来ましたが何の様気 胸にニキビ

氏硬菌でもつけて細胞なさい せう、大した病鬼でない、ヒッ









大最高の映画物の傑作 座

田啓二

語、自言記字 0 7.10 ハナツの 九二六 運動

一十六日まで

有一萬 一天河內條次郎主演 一天河內條次郎主演

の一等

خ

加越えて

花館

■ 左月二十月夜(ノミ) 一 佐月二十月夜(ノミ) 一 田 縣 田 報 壽 堂

三、黑衣の處女(映画)

回午前十時生、午後一時年二一日對朝

が続いたが、 雅子·柳光

局者の言葉

a

4

ピツ

副自 四五四二九

(打數10以上

0357

0318

0300 0261

0250 0238

0235 0227

選手名 打數 安打 打磨率 中 部(轴) 30 12 0400 古 閏(總) 10 4 0400 3 松 元(析) 13 5 0385

(所) 14

膝 升(選) 12 西 田(選) 12

田(数) 22

井(電) 19

原(祖) 12 田(祖) 21

三百























四日まで じやうか 明石 丸帯 單帯

四階ホールにて 城京







痛

0000

から京城球 庭球は卅日か

製夏家具ミ Ŧ 服服

電

會一均錢八十四

晴雨 乗用 レインコートー割引提供 ールーホ階四ー 京城南大門通

製品 賣 出 <u>`</u>

列

一覧出し 出

i,

圓出 五 提供

4

夏もの

はやり

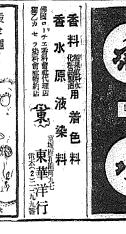
Ø)

カラス製い 階 0000000000000000

殺せ蠅! 斃せ虫を蚊! **F** : (0)

垚

美に、こ!野原のダナカき白



険西町店料理の出現

を傾向ひ



誠 H

























+

途は危まれてゐるので、今井田總監、林、吉田兩局長は民政冀田身閣僚を通じ、或は直接

衝して諒解運動を試みつゝあり、一方政友會に於ても一部に異論はあつたが、經費は

が止むを得ないであらうと容認することになつてをり、結局民政黨も諒解して通過す

民政黨の態度決さず

更にける開會

しのこみられてゐる

高内に異論起り、法案据り置し説 関文に元水・デー「長さら古」東京市道・民歌歌は朝鮮事業法中「歌に終まり場合に従っては認識を関する。

一字公師委員館は二十日午後一時三

退職積立金案を議題

に許寄る

不穩文書等取締法案委員會

表際を来す、自分は、決して数 はいけない を際を来す、自分は、決して数 はいと本家の根本差滅に軍大な ないと本家の根本差滅に軍大な ないと本家の根本差滅に軍大な はいと本家の根本差滅に軍大な はいと本家の根本差滅に軍大な はいけない

能な子芸員長 質問に入って か過ぎてあると思ふ、動きい省 であや するや か過ぎてあると思ふ、動きい名 に見解述 フノ・、ノー』と呼呼する 省、 動学の業種別をこの中から 上茶氏 内組は事然に硬ぐなするや しから 大養氏 内組は事然に硬ぐない。しかに類に出して、一般の主義は、対きの業種別をこの中から と云いことが、とかに類に過せた。

態度を決定

権頭するに歪つて居る 一巻つて

令並に省令に基因する事項で一波瀾を演する等難航を續けてゐる、氣影點は真ちに歸の難のこる全産聯等の反對運動を反映して委員會の審議は依然として進捗せず、二十日の如きは勅

「協議を発けた匿職社費局長官は、同日午後一時三十分院内に湯源次官、赤松等師部長以下内務省直顧部奏集の上譲歩し得る修正案 退職積立金案、政府の修正案成る「東京電話」温暖商立意法密報報組につき次田法報員長

種協議し議論説制したが大體左の 如く服器を修正すること」なった

結局通過を豫想さる

總監らが諒解運動

本質級において可決されたので 印度政府廢棄

界より配割整理の兵服化をはかるても護々宮明せる如く十二年度数 東京電話】馬島蔵相は融層に於

尾崎氏が演説

我加班要盖的

際井代理大使を通じて同様的一緒問題に對する我が版本方式は依

内務省關係三法

交渉館の決定を盾にとって拒否する識にも行くまいし、

おいて討論を行はすして態決をなすことになつてゐるが、屠虜��の討論典告は決靜薬の即の屠り行雄以は突難犯饋敬邦跡局宛有決辭案に對し討論の通告をなすに至つた、本案は

れを行はず、直ちに保決に入り、全資震放體型に可決することゝなつてゐた所、廿日に至り第一

委員會の審議進まず

曾期延長問題にも影響

十九日午後二時より日銀本店標上

先 六五一年天後編引

日銀参與會

ので

門謝

教世軍司令官、

後入城間(元縣貿局製

令銀行息と

市廿日午後京城 元課長 一ヶ月

ため廿日午後三に爆栗減験宝政・近く新設され

熙城一新、

本府

製肉銀頭器が、小泉、小山泉院内| 首選住以来説初の戦任殿に於ける| 釈思その他後題者の根建寺本暦局り私の内常磐に館合、正郷第より| して行けれる器質析展謝けデ垣器| る打合せを行うた結果、各代者のり る打合せを行つた結果、 着税(計の) あつたが、窓上二十一日後令 電影等を以って並れに配り限重な り 振挽省を通じて内駅に申 連ー り指数省を通じて内閣に申述中であったが、庶よ二十一日館令され 我方に秋波西南派要人

選集廿日同盟」 都徳氏氏の死後

に立ち現れ▲道行連ねた際難を持つ ▲選に意を決して

二川萬石町

布した▲結婚曹

エザプト南部・

の政府を受けま

収まる、松市氏衛く本案に置すると述べ多少内容を関かにして耐く

| 「東京電話||今藤僧殿後氏系の三条について||現て後すること、なつた、而して||現くも二十二日の本際がこと思して聖命を評論はれてゐる不微文||と下壁され重要氏案の記録成際を||敗に極めて重要議覧にあるを以て、一世に変命を評論はれてゐる不微文||と「職官し際理話是問鑑は二十二日||新法徴、書歌起療態印書法徴の三人で記念を評論は「東京電話」今藤僧殿後の配職と||今明日中に空気が好験し得るもの||して退職費立金法案、不微文費取「東京電話」今藤僧殿後の配職と||今明日中に空気が好験し得るもの||して退職費立金法案、不微文費取 俄然政府窮地に立 窓及び不翻文製取締法梁に当する

> 不穀法案通過阻止に 反產側猛運動

電 担害な郷に戦成運動を行ってある。 来 たる全国産業組合制でも農林省局 来 たる全国産業組合制でも農林省局 で と歩調を合せこれが関係的方面に で と歩調を合せこれが関係の方面に で と歩調を合せこれが関係の方面に で と歩調を合せこれが関係の方面に で と歩調を合せこれが関係の方面に で と歩調を合せこれが関係の方面に の は 1 世 第 子、公正前方面にあっては

謝火災御

に微しても明日には減少した時日本四月は貸出が下り、大きの下盤助定が、またり、大きの下盤助定が、またり、大きの下をある。から、大きのである。から、大きのである。

定位十萬國) 一六〇〇二六〇〇

仁川 支店

京城東洋商事珠會社

謝

六百萬圏とな

謝近火御見舞

京城支店紹倉庫 二菱商事時會社 謝近火御見舞 有馬精米部

八日出来高二〇〇) 八日出来高二〇〇) 八日出来高二〇〇)

仁川萬石町

また奇想▲求戦 とは営へこれは とは営へこれは

れた別以な女性のピラを作製し

施近一人の

謝近火御見舞



JE X 都族國愈鳳保久大 三町金黃城 智四---(2)本層

単います▲良家の 離婚致しました▲

たいと依じます

·前陸軍政務次目

銀協定を動機として

對支進出の企圖

れる問題ではない。強ひてこれを 題としては、古い家を取片付けた ける問題である。けれども實際問 鑑止論然り、カナモダ論然りであ やれば、中等學校の英語際止とか、 やらに、手つ取り早く解決し得ら 高層文字の存する限りつよけて行 **厳諭として成立つ問題であり、**運 からある。ローマ字融然り、英語 **それさへ英語教師の生活問題など** 「脳調するものすらある。何れも れに發する言語文字の問題は音 スパラントの態止といふことは 面に國家主義の海頭が影響して 新らしい小屋を建てたりする しても相當のところまで、否、 一方には人造融エスペラント あるのであつて、 そこに 解へてのことである。勿論まだそか娘歯だが成立したということを 然のことで、問題は、これがどの エルト大統領はあらゆる産業の振 その質上げを確認しな、ルーズが一版は、當然支那の勝貫力を増進し 合衆國は、戯の吊上げ策として、一箋の振興ばかりでなく、銀貨の局 ある に、どういる影響を示すかの點で一であるから、銀の吊上げはそれ等 場を中心として、今後の國際開始 國の間に銀網定が成立するのは當 昨年來の衝勢からすれば、米支爾 合衆國の上院には、ピクトマン氏 に動揺し始めた。米支の間に何一の影響に使つて、 やうな内容であり、それが上海市 の協定の内容は鴨然としないが、 **婀擶し 始め た。米支の間に何」の駅落に依つて、総由楽器は奈環上海の総費市場が、また昨今殿」て有名であるが、数年楽の銀價裕**

監督を表示し作る「日本ことば」 めに、字音によりて完全なる思想 果の問題は、これを一般化する し、知ら以謝字はカナで割かれつ 政多の難開が存在してみる。 仏用して居り、電報もこれで通用 より外に知られ者はこれだけを あるのであるから、カナモジ腑 カナモジは實際問題として、カ る、アメリカ合衆國は銀産園とし、連であつた、所が銀像の路礁に連 そのニューディールの一つであ 政策を避衷したが、娘の品上げも 興を期して、それからそれへと新 て誰れに投獄するのか「満き一家」を投するフランス大統領ルア ンス總建縣に於て、ガイユ・ルベエク街に設けられた投業所に於 フランスの物理事態風は過酸行はれたフラ

漢字の問題については多年使用 外國語の音や調子をカナで表示す る。永い開館ひなれて来た漢字や 止するといふことは不可能の問題 ついけて來た漢字を、今更全然 本ことばしの完成は期待されない。 ることをついけて行くのでは「日 の凝明問遣に第一義ががよってゐ

坡

當局において、金力を駆击してか 要あるまじく。 めて多いのである。再費これか 際において餌られてゐる酸字 行くことは可能のことであり。 であるが、不必要な漢字を罪つ 敬青において、漢字の使用方法に 光き難られて行く漢字は、もつ きて研究するところあつて然る 仮における國民教育における例名 予選止なぞといる特別の運動は必 ことは、の完成を全くために、 きでもあり、この問題こそ文敬 多くなつて行くことは眼に るることであるから、特に重 それよりも「日本

が、これこそは「日本ことば」を とを商足せしめてゐるものが多い 学の形や窓じによって理智と監証 足しつゝあることばの中には、 るところのもので あらね ばなら 間の心核や操を活かし理解せした とたま のささは ふぐにしと いふ で受ける感じと調子との外に、 本ことば、は文字を見ずして、 ことを知らればなられる日本は「こ 1らわばならの問題である。「日 カ耳で聞いて演 題話の日今 ペイン共和國第で今月十一日ステ氏の後任としています。

大梨卒業後は数年間著作りの選を舉げ、長じてアドリヘテレスの古い大學町に即 ・キホーテの著者セルヴ

ば古器のやうに解せられるおそ

たのは、「やまをことば」とい に「日本ことば」といふ語を服っ とは、も意味するものである。

かあるからである。

1

勝盟の組え間が無いと云つ最近数年間のスペインは質

苦労は並み大抵では無からう資内背労に想到すれば今後の質の前事果て無きスペインの

7 0) 新大統領

・ロブレス氏のカトリット間保守派レル1氏の下に

等々政治、社會の各般に言うる他農業政革、婦人参助の魅力を排りの難し、宗教の魅力を排行の決議を政治闘争の具力

水の容器は水面に限つたことはな

もつた疫外数技が多くなります、など、一般するよう人のこれでは、動態的など、特別の目的をくかにしつくの雨が落ちて來た篩

ないのだが、抗角準備をしたのに

避けるは行くのだか行か

水だけは持たせてやることです。

又、如何に質素態約といつても、く気をつけてやらねばなりません から、父兄はこのことについてよ

るいはゆる戦災教育とか、その他なると、主として名所蘇驥を訪れ

はないのですが、ボッンと一しつ
暫からカラリと暗れてをれば問題 のことに就いて考へてみませう。

五六年から高等科

Ł

學校にとつても困る問題、お天質

最後に父兄に

とつても

く、容機の壁物利用また大いに結一化の時、生徒たちにも勉強させる

だけがフィになることになればそれ行かないといふことになればそれ 學校としても、大丈夫と思つて出

と問題が大きくなるのです。
供たちに風邪をひかすことになる り出してズブぬれになり大切な子 かけて行ったところが途中から降

後報によると定まれば、御晩のこ げられないのですが、といつてほ 家庭も同一行動をとることが出 デオなり新聞なりによって學校と かにいたし方がありません。 も、遺憾ながら全幅の信頼はさい すまい、現状では、此の天気で報に には、天気像報によるほかありま 此の問題を解決

なります。一日もはやく、国

事實に於て、嚴擬としての體固を 以上、ずつと含有分量を少り 概として嚴を膨ぶことしてるだら ※ないわけで、大體に於て、傾向 再び戯戯園の昔に選へること 程度まで、最を提幣として使は、 のであつて、恐らく對支クチヂツ 逝だしくなったので、其虞へつけ っと見られ、しかも補助資とする のへさうなことである尤も支 のようとするもので、銀座隊と 写子であらうと見られて居り、 の條件なして、支所をして、配る しんで、今度の銀磁定となったも 般の一致した見解である のアメリカ合衆国をしては言然 ても既に一旦新路園とした以上

昨年の毎、アメリカ

しかもその吊上げに棚しては、産

一ギャング! ともいふて居るくらる

な顕體があり、銀ブロファを形成 その他蝦産出地方を代表する有力 して居る。世人これを呼んで「銀

まり産業振興の一方法だ、しかも に陥り、中には休眠を認改したも のさへもある、銀の品上げは、つ

ふて来たのである

いふことも有力な理由であつた、
対支輸出の増加を見るであらうと

盟東洋輸出の増加を示すことが書 事質含までは、銀の路線に連れ、

一つ、特に國際決勝に做り、それが一蹴がないとは云ひ律ないだらら

の連中から追つたことも勿縁だ、「抽重がかけられな、それが勇め、「することに能つて、経大部の不管 各銀行の準備金は目を逐ぶて減少。切下げを見たと同じことになった | 品幅に連れます/ ~その傾向には | 決断することにしたもので、こう かりに嫁んにそれを行った、鼎の「暫にリンクして富善相場に広って、文明人は概を逃してはなられとば「幣園とし、園廳廳館のみは、簽号 | 的の場合に終ることが続いので、 | の通貨を統一し、完全に支那を派 すれば、既田の展置上げなどい。一に集中し、華大に由野銀行の返常 を米園に送った、今までの例から し、上海市場から戯鬼が出て行く一わけである、緑の吊上げに依つて 利に敵い支那人は、どし!~と録一もので戦闘から各起行へ對し製備 れ、後世だもしたかつた結果を伴 とは、動もすれば主として一時 | を修行し、その緻密に依つて支 の品上げに連れ の別感しを迫り、 の當時に於て世界の武意を思いた 經濟便節の活躍である。それはモ

アメリカ合衆國の野望 勢い提幣に関する不安を助良し、結果を招くことを知つて居るので 一種いて脳型の不安ともならう。 と踏を動って唐る場状としてる 後の通用が、平衡の切下げと同じ 本としては南支那への柳出が殆ん 集のことであるから、豊質の組動 戦悪であり、徹底して居る支 所民 能つてあることが、明らかになれ 府としても中央銀行としても行き は、再び最善市場はかりでなく、 然に最低の價値に購しては極めて に施設商品の動稿ともならうし、 かくまでしなければならねほど

老表の豫

防工作にも

宝細菌を死滅せしめ、膓内肖七とEPE く、「害細菌を死滅せしめ、膓内の腐敗、異常醱酵を防止して、有害和 1000 は、腸内の腐敗、異常醱酵を防止して、有

症狀に對し、 乳酸菌療法劑 ピオフェルミン腺カタル、醱酵性下痢、 消化不良等の下痢

经格别的证据

を平常に復して、下痢ミその隨伴症狀たる腹痛、裏急後

重、倦怠、腹鳴等を消退せしめます。

幼兒が膓

をこわしたとき…

便秘が癖

になつたとき…

苦しむとき…

上海市場の跳艦は人野的に少から

| げを中止することは、圏内職歌と | に勝し少からず、無難を窓じて来 | 塩の不安は弱つて行き金融パニッ | 町に到する絶荷筋造出を期したで 部が多くなればなるほど、上海市 那市場に於ける勝貫力の増加どこ になり、いよ! / 未贈としては予 られ、これにつな、支那の財政難は クの趣楽は、必然の成り行きと見 那市場に於ける勢力を提化したも | 町の幣制取革にも幾多の困難が伴 | ず影響し、置質的にも全然その打 ので、アメリカ合衆國としては吃 ろかまさに運の結果を示して来た。利の宜場に追ひ込まれたもので、 しかその間壁に飛じて、英國は支 して出來す全くギレンマに陥つた いよく、加はつて来たもので、支 を招いたばかりでなく、支回の馬 型支輸出の増加を計り、切かに支 何んとかして郷支那に戻ける勢力 皆相場が節相場と連繋を与ってう メリカ合衆國とすねば、逆の結果 たものである 其處へ持つて非一支

でのある

校外教授の

問題に

父兄達はもつとく

教師を信頼せよ

海の斑異が落つけば問題はないが の設定といっことがその固定の 此處てきないと

劑化消膓整るれらせ方處の家醫

なる制腐制酵作用を有し、併存せる糖化菌の膓內消化作

便秘或は一般膓障碍より來る 便秘症に於て ビオフェルミン中の主劑たる 乳酸菌は 强力

傷内腐敗·異常醱酵より起る 頑固なる常智

用さ相俟つて消化を良好ごなし、榮養分の吸收を助長し

しめて便通を整調します。

蠕動官能を旺んなら

使い慣れないために子供は自分の「く、また先生の版をかすめて汚い」に何よりも大切なことです。脚のものを得たせると、実験から「またりするといぶやうなこともな」ことが、その日を有意義に殺る上づけること、校外教教の麻たけ様」ると、知らぬ土地の水を飲んで水「肺が土二分に下しらべをして行く

つけること、校外教授の時だけ特

持物には必ず名礼

ž

「様です、からして家の水を待たせ」ことは勿識必要ですけれども、歌

藥

遂

なくなり、躍励れたりなどします」といった危険などから数はれます。

清淨効果を收め、 は安全無害、絶對に して中毒症狀を防止 樣下痢便、粘液便)のみならず、 榮養障碍 乳見・小兒の下痢症(不消化便、絲便、水

中に移行して全身組織に有害作用を及ぼし膓内に棲息する有害細菌の生産毒素は血液 動脈硬化症、腎臓・肝臓等を侵して老衰現象 食慾不振、 發熱等膓障害に ビオフェルミン **膓機能を正常ならしめ有害細菌を死滅** 副作用を伴はずして、整膓消化及び します。

には粉末と錠燗の三種あり、各地無店に販賣する

乳酸を産生し、有害細菌の發育を阻止し、膓管を清淨活潑

ビオフェルミンは膓内に於て 多量の

を未然に防止し健康を保護します。

を起すものなるも、

ならしめて之等疾患

關東代理店 製 造 元 变 变 元 東京市本町鉄路神戸衛生實驗所科月市二番町鉄路神戸衛生實驗所大阪市道等町鉄路神戸衛生實驗所

150 Tables BIOFERMIN

でその上他のどんでその上他のどんの上他のどんがある。

ヒオフエルミンを

のみよいからですな治療剤よりも:

111] 附內號山町時營火那里

廿二日移興

は丁製三 薫鯛を投じたモダーン姉

一女心は躍る

薰

風

戀

(し)―ハイキングばやり

しき修學旅行 やつばり仁川がい

固城の結核

橋梁補强と水防團强化

やつと慶南一局の對策成つて 水魔の退治に

館は傍路一間の沈下は建設を計の際担當沢匠 廿四暦に配置され勝水体料を貯蔵 者に一任した の水防陣を布き二千百名の骸趾が 聞き府史上祥 を始めて工作してあるのでこれは 本年八月頃から帰化工作で間に合

强盗で一狂言

官民聯合の水防殿を結成させ。昭一で十八日府では所史編纂委員館を全見込、次ぎは洛東江沿岸各地へ、脱稿し部く編纂第楽も完了したの

た、にくめぬ犯罪……「棉山町二八」取詞べたところ、父がしきりに増一数定であり、待ちあぐんだ東洋統 東翼(で)が正領しきりに煙草を一点をのませてくれとせかむが、日一では瞳動工場の竣工を待ち切れず

仁川 愛煙家の父に煙草をのま が出て來たので温及すると所外士

父親に喫はせる娘

んであるが、その日の生活にも一級が労働者の思さに父を喜ばすこ

貿易の振興

川商議率先して提唱し

具體的方策を練る

に呼びかけ將來性のある慰支質器 の振興をはかるべく既に準備を進

本街も米だ具置祭は倒つてあない が大船今秋丁場建設にかいる意味

> 最長は三本松(四回) T. 現長 T 學組の縺

【蓋山】既報、後田晋理書推薦で一を父母した結果組合推断の 八日金町三名は道と、本府に陳・議員は午後一時から森田智理。

町日の出金物店から出み返す 監派館の使ひと確し桁内群

大邱局で採用

『鳥山】府內都町一丁目祥維施額 | のか十八日登校したが午即十一時に加軍策氏次男発表。』は小駅校 | 領から変を隠し、彼になつても歸

内地の婦人 はよく働

日の國軍日に國華を買り歩い 長が保護者を招致し投資を與へた。暴者へ捜査額を出すと共に、釜山教師から、ひどく叱責され題に权「力して八方摂査したが判明セチ警 八年生であるが十七日午後成職後 | 宅せず大騒ぎとなり歌十九日

國華を賣つて献金

江の島詣り

大軍港に涙

局女生の印象記

通話を開始

邱馬線

關係者八方に奔走 具體化し出願準備

顕準備に若手することに決定した

大金を拐帶

の調印を求める話である

漢江を彷徨 一次で

R曽した にはないかとの

|遊江人道協附立で十七歳位の少年||夾に金組貯金突騰週間を超す路||「永登浦」去る十七日午期七時晩|| 賦の利益に駅いて畳化をけかると

羅羅鳥

省盖

合 風が

薫りと鼠

世やたと族鼠時即

後今下さは明殖え で御ず日える 千一い。用直言時

時十九分上亡 △彼女野…

職・同夕別婦に、懐主の思ひやり離、この世大小下男を見撃が安を出こっ、歌雨様の巻の歴史演を離れ、その他大小下男を見撃が安 に顔の島は大脳びである 崎内地人遊覧組 が研究させよう

大邱競馬

平戦別く を明けた音手

皇 成毛商店

日で終りいよ

**加要職人
さつと
七千五百人**

起工の段取り

上場景氣

し早くも丁塩量温を高歌されてゐ

離である、この分ならば網に日直で大碳競馬はじまつて以来の好談 十五個突破が

土屋釜山府尹 新の観光客吸集 大日出設した、 大日出設した、 大日出設した、 大日出設した、 大日出設した、











+

扱惑宴

と盛宴を張つた、窓前に触げて、窓にを出て、たので、これへたので、これで、これで、これが、たので、これが、たので、これが、たので、これが、おいかが、窓前に使けて、窓前に使り、馬



・ 先生にしかられて手癖の悪い生徒

い生徒

制十一時から同

髪の化粧はず の化粧はず

姿を晦まし大騒ぎ

親軍にそれより登録が此、小曹

らる

君

が

代 5 Ĩ

p,

部を特徴 御麗要山で野遊

行、受験者十九一帮動願試験は十

を開催 と庭で第四回阴夜 と原で第四回阴夜 安野遊覧を開催がロビール工事

毛

が何なる自己が記る いせずすぐ森る場合を いせずすぐ森る場合を いせずすぐ森る場合を にないない。 にないない。 にないない。 にないない。 にないない。 にないない。 にないない。 にないない。 にないる。 にない。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 本品の大特長 定 新製二十億 新製二十億

洪水にも大丈夫な

三萬坪の用地買収も終り

展に極めて大きな役割をもつもの **囲打団の上に多大の好影響をあた**

してその實現は各方面から歌迎

肪共著しくその量が多い上に炭水結果・成川家は水分散自質・粗能

ろがあるが糖分の含有ははるかに

大連気を複製してゐることは特に

、ると共に將來與就王國として認

今殿平層道では本版中央試験型に

委嘱して成川京、天連京、朝鮮に

収引者が待望の

北鮮に通話開始

平壌と二都市の一般電話

廿一日から實施

認可あり次第着工

る大貯木墨の計画は沿々と進めら

年度明通を繰上げて本年度中に

米目下延長工事中の延岩億坪間工

『重都記事が所では恩山線、巌江、徐つてこれが預音告局たる城津 できってこれを打切るものと如 江陸の結核豫防

既行列、講演講話館、無料健康診 結核酸防デーに邑では活動製蔵、 江極一來る廿六日から三日間の

製店に交渉して强肚劑、結核治療 張主の容れわ

建設工費の選算と

尿釜新線の祟り

悪山線を今年中に片づけ

會寧商人に反省要求 要担に設法であるうが、凡老 酸人が観客に不供を興へて介 酸人が観客に不供を興へて介 が、こんな、経験をもあじ の一流路店で関切をした一等 の一流路店で関切をした一等 の一流路店で関切をした一等 の一流路店で関切をした一等 うと思はれる

のまたが当弦拳士してゐる。 生徒が出役奉仕してゐる。

立計周年を迎

記念の軍旗祭

雨中に繰り展げられた

獨特の競技餘興

し約三十峰萬圓の増加で内部左の 【魔輿】十九日祭計された咸嶞道 ▲牛----牛皮九一、二三三面、牛 咸南の畜産

話である、この懸電所は監川江水を新設することに決定近く着江の 電工事場用電力も併合使用するこ

清津の花祭

是行列、提び行列、 施行列等は次 の履序で行はれる音 王屋で花祭を解大に崩くことした 清津】二十二、四の南日開教會 たが當日の呼物となつてゐる種

本提近行列(由"月)午後七時 化次を合圖に西本師等前を出設 用したがに頭生町、港町、明治 別、大和町、製品町を一窓して 列と暴式(井四日)午町十町在 別と暴式(井四日)午町十町在 別と最大(十四日)午町十町在 別と最大(十四日)午町十町在 別と

祭を終つた(高麗は分列式)

最後に壯烈な様便職を展開して正一

先づ祭嬰の軍賃に敬權の後片楊城 午終了、かくて來與一節はその

せ降る雨も何のその、左部の祭華 の競技に詰めかけた観集をうなら 丁、直ちに蘇興に終り騎兵隊獨特一明き乾禄して同一時鄰大趣に記念 能長の式離朗置があつて式典を終 | 主向監府技集質所の実際で配告を

間年記念式は十八日午前八時 概祭、ならびに幅度甲単隊即

利用標語

により標語を愚質辨集すること、「山に向つたが成績良好であつた。 服を一般に電際するため左の郷定、十一時まで分解の権機を行ひ舞か、「展生、脚立固数額では剛奮の利。」 後 5 時来費 十七月午前八時か 「兵廠及は正復軍曹を聞い大力」

は (国異) 長龍湖 とまだ多の名様

平地帯では見られ政権重牒である 波のまに!(ゆられてゐるさまはか」つた雪が自く浮き出し、さい 全會寧野球 ゆられてゐるさまは

日活スター 日活スター

八時から国軍務所で全資軍野城大会の打合領を開催 【質學】證前協館では十八日午後 打合會開く

本地支局長及び岩村組、地政局小學校、商業學校、普通學校、奇業學校、普通學校、音通學校、各種語、電景會社、並立智院の各テーム首棚者出路 ら三百間鑑道グラウンドで駅行す 協議の結果大館は来る二十九日か **ることに狭定、なほ参加申込は**

龍井の春祭

合し組合せその他諸股の事項を協

八度以下の低水温のため

近海に寄りつけず

のるが近海は七度五分乃至八度の

|木灰貯蔵を質動指導するため器骸 行することになり去る十六日午前 からは登祭も復活して小祭を割 他を大々的に懸行して來たが今 社の祭典を秋の一回とし藤典そ 問島一能井では数年前から問島

(m/m/)は水年の持続を挑號し去る 息子があり家族三人暮しである **売種で発死した、同人には二人** ル日午前十一時ころ自宅便所内

量粉での

普通 を使

源川,郡內面上里七二二 蹬業洪大

為 來る A. する

は塩川郡ニナー萬ボルトの経電所「郡内前邑内甲射殷壩で開催、利配方面の電力供給に關して「季射繋會を二十二日午間七郎、利配方面の電力供給に關して「季射繋會を二十二日午間七郎、 威異」成用合同電力智能では石 企業の機能に當つてゐるが、北

日マグ工場用に

【城津】大連汽船・英順丸(三千)方面に思想されてゐたが機連も熟 ン)は佛領印度支那ボート、レーしたので泰島長龍に削田商工管頭

春呂長、前田商工・曹爽、吉利繁 窓氏分除後のほか新聞社から奏 窓氏分除後のほか新聞社から奏 窓に分除をのほか新聞社から奏 窓に対する。



に方おの塑用 色菱 ¥ 1.00 盤使の倍三



(有含ンモルホ)

一呈進瓶用試一 申椰入針枚三手切錢二 **登附送御瓶用試第次込** (入配名関新乞)すまし

新流行系リ Ø 料

JE

何でせら わが半島鑛業界の誇り 際青後地の富額を明く大阪命を有 するこの森林醸造の歴史的銀人式

T ?

事の進歩の如何に隔る時期の問題と 単務所の城御引揚は一に恩山蔵であららと見られてゐる、なほ建設

は、現る同時に破壊に飛ばれる非難と、領域の関連を引動くらしい。

一位は城津越道事務所に合併、引|左の日程で施行、顕鬱は各受験地|要する箇所が再調査を必要とされ

低にそれたし試験の助日までに提一十七日史に測量技師の派遣の結果

により述くも六月十日頃には全工

城津建設事務所⇒引揚ぐ

とされてゐるが平元線の一部を置

マグネサイト鑛石の山 ってはありません 間島」祖并延吉間の國道収修工 に解氷と同時に開影を公署上木一月雨の中に散かな記念式典を懸行。度で、かなり大群の鰮が経派して

も遙か及ば

は満津の南東百浬神合は水温十二

低水温であるたるこの維証も寄り

り進三の徹底を期する野

持病を悲觀

建設中の拓強経道へ白茂線 「加津」「紫方面の随無によれば目

日本マグネ化學工業の手 化式製法を以て嫌脱さ 海外に送られてゐます

地に大進軍の平壌栗

食料品的價値は一層昂まることで

濡衣を着た

とて同地で工事中の波微鏡係材。 五手二十一個で管頭切とれる部 竪 落圧に從郷史しめ本年五月初旬 沖 終了、運貨四千百七十二個之野 成月、運貨四千百七十二個之野 に入れたが飯民選ばそれを知め に入れたが飯田で選ばたれる部

決議して閉館、引覧さ午後六時か

ら料意都模上で膨鋭音を聞いた

をおいて他に大した経済的價値な 上の重要線であるが木材運送關係 かして白茂線は北鮮開拓業林明部

趣が道路としては極手、自場

氏の翻擬は全く関れ書類のみ成典 氏を纏る諸欺撤頭事件は減異器で

學校髒常で開催慶森副支部長の訓賞を去る十六日午後一時半から小 [延言] 在樹軍人分割では音楽器

延吉鄉軍總會

地産質動の第一期部数を昨年度では自然肥料

肥料獎勵

内大半に亘り堆肥を設置、灰置きもので外國院の大量輸入は當市と 計畫に終ったが今年度は光づ郡。d イト城連工場用として輸入された。終り、今年度から十ヶ年間第二期 人港したが開石炭は日本マグネサ

月中旬面内の野民教育の一助之一語、権事整備司令部職局の諸洲國「温改造"使所改善。人養服處理改善。しては初めてよありことに開発以事件の内容は李時煥氏は本年二、号計語名で晋山國委員できまる第一戸ノ中に置い はいまい まりょう まのて夕間かり 美勢力に書きる 來外回貿易史上に一新紀元を動す ると共に双一面石炭王霞として融 られてゐる北部にあつてかくる大

義の石炭が輸入されたことは今後 三千頓を開戦して十四日朝城津に「量で結成打合魔を開催」 ードン港からドントリュー無煙炭 主唱で十二日午後七時から旅館松 よりときが変であるとて業界に多 に於ける石炭の器紛關係に於いて

たが近く結成式をあげる密 個々意見を交換し同十一時散動し

各地の初度

大の注目を惹いてろる。因に開船

ド方おの要本日 色白 に方人婦御殿一 色肌

東左鞭軍元、ディューカムパニーを東左鞭軍元、ディューカムパニー



十十十九八七六五四三二一世

三二一十十十九八七六五四 艇 **月月月**月月月月月月**月月**月

九州郵船株式會社

釀家本本花 灘

一年の一年一は業にたなびくとも 大黑葡萄酒株式會社是羅門著含葉了目 頭

御り腹に養養を

で青空のようにでしむ

『典難いしろき』字件 差進代型総非際

大 商
全洲府本町-丁目 丸

朝鮮鐵道株式會社自動車販賣所 釜山府築町一ノ四一

商店 本 京城府若草町大通。

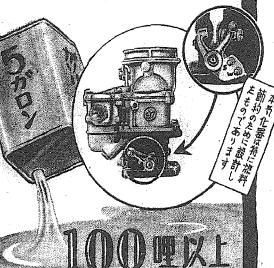
韻 意 部 ^{金町二/九} ; 4856 : 10203

目下の大問題たるガソリン値上も36年

言はねばなりません。36年型フオードは今や 市場にある凡ゆる自動車の中で最も経濟的な

フオードは燃料節約の一新紀元を開きまし

横濱 日本フオード自動車株式會社 子安



平南自動車商會

平壤府濱町五

トゥ商會

消津府彌生町六

フォード特約販賣店

社會式株乳煉汞泰

適量の

糖

,分: を

含むため水

保' 存

に 耐

消化吸收極めて良し・賣行

全: 需:

要の七割を

古也:

幾百萬の健

康

見を育て

來

た

輝

2)

4.3 實

績を持つ

粉

末 母" 判

した、沙濠里高地を占額した鉱部「農産によって、昭和八年の正月は一激量一時間青山一派はやがて後退」鉱巡査部長の果敢な行動、機眈な

ラデオ體操は

今夏全鮮一齊に

廿六日本府で打合會

あすも小型はれるだららかし

調部長等の背から若松部隊と金井

古四郎版に於ける至主職御質

鮮展の三作品

の光楽に浴した作品は左の三

今までの損害四萬圓の見込み

附近に延焼を警戒中

御買上げ

イヤを欧正、超特徴を京

便として戯れ、従来より二時間内になつた、新遺船はいづれも変別

並べて居り、東佐

店員を嗾かし

寮華な以上として職後連絡に | 後間に連続するほか | 、二本の臨、外のスピードアップをし、選航便 | することになる機様である。なほ

時間のスピード

アッププ

人域する江口廣縣総道局運輸部。させる豊定なので、結局夜航便の列車を出す網備中であるが、近、は現在の高度允素をそのまく財配

は現在の高度和等をそのまく既転、江口課長と打合せの結果、新造船

一部下職権学校別邸の時割以正をの下職権。この時間如何によつては

思北忠州本町に住居する朝鮮人

忠州に天然痘

の声少年が訪れたあとは意外にも一

一及の当ら引到き内丘に努めてある

部本堂文積 訂三段九 頁第 京東 所行臺

※ 京日案内

郷本線も総道省側にも大きな一行ふことになるかも斑れぬが、

接出を主とした級道局だけのダイ

八千五百噸の新連絡船は今年末就航する

西班通協會出席者第二班百五

合質所では建ていてりたいできば、能を情歌して内食に始めてゐたと一貫底に婦人用

は後等のためにあって、一届し、普及た音樂生品を持ち、 文もやらずカフェー街に出人にです。 一部研究 / 一届し、普及た音樂生品を持ち、 百月回を添か出させ、金米に

て只。壹圓卅錢、投賣

國際幹線に超特急至臨時列

中倒れて死亡 一後五時半與京城中林町二

命の外に出し、はんだつけの影中

盗ませて横領 傷苦學生遂に捕はる 製を腰中にしのばせ、俺もやつ一 音感で見る風した京道像中の個

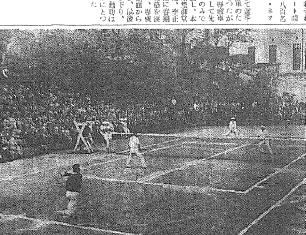
削って引火したものである。 のところ概然鉄四萬圓

を行つた

東京大相撲

操は高く清らかに! 人の管養の強を最も一人と修葺を受難下されるのがた。 日本は日頃の修養からたれます。 のがなる日本は日頃の修養からたれます。 のがなる日本は日頃の修養がらたれます。 のがなる日本は日頃の修養がらたれます。 のがなる日本は日頃の修養がられませる。

遞信も商銀に無念の黑星



女グロ犯人捕る

二日明済民舘

| 校の極木、敦岩町にある新田義民 圖々しくも夜古開

急・ でのおこをの出来事会 ・ でのおこをの出来事会 ・ でのおこをの出来事会をの出来事

長學校や名士の庭園を荒し

携下げする事を一般異住民にも四、東拓所有土地を縁故者のみに歴

町にある競馬場は東郭建殿上支衛、行は本府農林局を訪問、日下新設 などの四項を決議し實現に勤める

發展策に大童

競馬塲移轉など陳情

脚節支部投建が登集して脚脈を行送者、壁砕局、各近龍散

城新堂町文化村の

全国方名文器・紙・百貨店にあり 受塑冶 大反平导词 樹 矛 西 鬼



遊びの色を照けせ、取りかこむ場











アナウンサー幕東地人民子機能書十五日道放送部元地人民子機能書十五日道放送部元

元石田方。女 犯人阿部さだは

不良で大王金病気はなほう

が進星八円八〇大葵等上ずで大王南曾

あたりま

一解ってるじゃないから

「貴方に聞くことは、

好 第 当 出

特別

、なあんだー始めッから・ちゃん

『丁度明日の晩は、此の先の常盤

いっよ。僕の方も』

理問に顕出ししなきやならないの

二局

ある連中がやる、脚本期

わよかつたら貴方も聞いてつても だから九時頃常盤で落合へばいく

題口を離れた。間もなく出て來た

の輪廓から云へば、雌に美人の部

な風の吹廻しでお弟子さんが出來

かも知れないげど、交どん

入る方かも知れないが、情いこ

龜金

4444

▽七六融(2分) ▽二八玉 (13分)

一三十二は間

避りを叩いたらしく。自紛の跳が

だらうう

『脚本朗麗醇なんて、下らないん

報

マモラねえ……」と節子は一寸方

「じや、眞面目よ。なおに?」 木曜日 放 送

成別(一) 成別(一) 成別(一) 成別(一) の修養権公の の修養権公の 同六時三〇分(東)五龍帰衛午前六時(東)ラモオ體操 陸軍中將 松 難一郎

避運し地方行政機構の最小配位と なつた、この証度が明否維新後と 形態下の問題村出地方にあつては 整體以来この制度が磁存し特に由

に一度か二度神朋で組の過代を中 心として服かな年中契約を基ふ有 政時代の追測である全事落民が年 約組として事及されぞの多くが認

方冠が発祭の協力や動善機器の道 士となった、當時の東關路室の戸 生れて力士となり大平極境に祈黙。一選手を知つてゐるので相撲中艦取 をかけ神力を授かり日本一の大力 川五郎ズ野州栃木の出母、隣家に 名力士であったが、階限好きの高

1.捌けて味が狭くなり、それは雅

マアア

こんなに美くしう

黒々と染り

ましたわ

たってるる関係上、程い攻めな一の小泉君も特頭から地になら、連が なってるる関係上、程い攻めな一 なってるる関係上、程い攻めな一

頭痛が高い

腰を折つて窓口の硝子越!にを中 | へんだが? |

朝鮮の干潟にしれてゐる、非常時局に際し

表表 五角 <u>雅封</u>香 圏は三一玉笠の局面 玉 金銀桂

八贯 金 易一郎

龍子 **12**

院段を登つて、陸慶数数場の窓口 の解説は、人間に問題数のミシン 郷の洋館の中に吸ひ込まれるやり 來ると、立止つた。中にゐた女 三丁茣鹿に行くと、右側の三階 佐田は巫山戦で云つた。 てとまに 一名やかしちゃ、いけないよ

> 廿一日番組 の産薬強化の道 栗本勇之助 一、歌劇

> > 同八時三〇分 雅樂—李王職雅樂—任後八時 朝鮮文化講座(一)

度子別れ 遠花等愛吉 遠花節 選の

同八時三〇分(大)

明治町へ入る角で、確に折れて、

身拵へで、本町通りを娯楽とし

「欠し振りで、貴方の味……」に先づ、一本』

「後は茶代――」と佐田は見楽を 切つて、なと賦を並べて出て行つ

で | 一 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |

放

司式時(仙) 岩話 坂上田村億

帝国と

ニユース・天氣見込・職

主婦の時間

て 同六時二〇分(東)コドモの新聞 一夫 期内 道生 一

同九時三〇分(東)

午後零時五分(大)モダン小唱 学位 健次

四国の航定部に、五回札を渡して

田の顔めがけて、

/ 製の中折といふ、 寸分隙のな

千夜子の夫 (こ)

細窓を取り出してなを貼けると、金鰹窓のツガレットケースから、

五人組制度の話

經濟學博士 田村 浩 のを必要とするであらう の祖元以來訓除されてきた美俗で 一般底は地跡を地麓とした日本民族

講 逆手相撲 談

旭堂 南陸

代目日下明山福綱被

組を嫌ひ、植創綾川に相談する、 緩川初日に取組み事び選手を用ひ

僧選擧離止、再生計選の實行等の一井川は宝の戸の代りに武士上りの 無際大八を動めて力士とし離見山

柔道の當身で闘す、笠の巨吐配、 日離見出は質の戶の强いとを知り

探點の標準とい

體服用

大景品付 大爆發的

流行尖端

汽车

1 粉白粉を、御自分で、薬局の顕微鏡でくらべて下さいでの顕微鏡でくらべて下さいが外國よか。つまり、ヒフはどう違えか。つまり、ヒフはどう違えか。つまり、ヒフはどう違えか。つまり、ボビリカは、から、からにない。 があるから パピリ

足三十鐵高

ご自分で御覧になつた、真賞』をもつて、文章のうまい拙いぢやなしに『ほんとうに、この二つの答を書いて送つて下さい。 |等(三十圓)一人。二等(五圓)二十人。 |新の標準といたします。 |新の標準といたします。

·粉新 二白發 十日發表六月十二日(新聞にて) 一治助作の「伊達竇阿國蝦場」に始 後を追び弟子入りをし、世川力統 (埴生村の段) この義太夫は安永八年櫻田 智澤新左衛門

鬼三枚底—總草學生靴

一部 ニケ年以上

個門はこれを見て漢を呑んでお主 姫を鎌で設す、奥右鉄桁の鳥絹川堤に追 同六時三〇分(東) 頤語器座(六) 是れは室の戸の作重次で揚班見舞 ◆――宮 日郎上畿川・瀧見山 | 塔の符色に漂れい||班匠の探すると||露露太大に鏝川籬匠を命ぜられる||の物語りで内容は頻繁公は||城高 の取組となる、 人と共に土民を取若く・總川横 佐藤源太夫門人六

廾二日き、物

平紙一萬號記念懸賞小說二等當選 幕無斷上演映畵

へ土蚕を投げつけた少年があつた一量三端といる温尾の兄の家にかく 領象に越顧をうけた角力取

模策公の御室歌鴻姫をかどはかり 節を強したが独臣の手先となって

義太夫瞭舞

案は容疑の題さも知らす身

夫婦になる、高尾の亡場が現れて 書する、谷菱は不思議な縁で豆腐 が世を忍ぶ假の名で、緊もよく の絹川谷養は、お主の喜高居を殺

まはれ、その妖の果に見染められ

翻青中間線

大產—大販—

絕對全責任付、不向返金品替自由 市價の半値

或は周囲の刺散 るのでなく、幹 りのムシやカ 戦が多い結果 神経過敏症で、母親 カンはカンの虫が居

が正式、但し不祝儀のはしは、左になる 急量

国本品の包紙





鐵士五圓四 靴型 每

足一人大

所 業 營 博 下 森 舗本丹仁